

手足の不自由な子どもたち

# はけみ

令和6年度／No.415

4/5  
April — May

特集

ミラコン2023

「未来を見通すコンテスト」  
第6回プレゼンカップ全国大会特集号



第42回(令和5年度)肢体不自由児・者の美術展入賞作品「空」  
三浦 宗大



社会福祉法人 日本肢体不自由児協会

# はげみ

令和6年度／No.415

## 4/5

April — May

### 特集 ミラコン2023～未来を見通すコンテスト～ 第6回プレゼンカップ全国大会特集号

#### 目 次

#### Contents

広場	ミラコン、新たなステージへ	花田 妙子	… 2
Sec.1	ミラコン 2023		
	第6回プレゼンカップ全国大会 FINAL STAGE	日本肢体不自由児協会	… 4
Sec.2	ミラコン 2023 第6回プレゼンカップ FINAL STAGE 発表作品		… 10
Sec.3	ミラコン 2023 第6回プレゼンカップ地区大会について		… 32
Sec.4	特別講演		
	バリアバリュー～障害を価値に変える～	垣内 俊哉	… 42
[コラム]	FINAL STAGE		… 46
今号の表紙		三浦 宗大	… 54

# 広場

## ミラコン、新たなステージへ

ミラコン全国大会実行委員会 事務局長  
東京都立大泉特別支援学校 校長

花田 妙子

平成31年2月5日に第1回のミラコン～未来を見通すコンテスト～プレゼンカップ全国大会が開催されました。あれから5年、早いもので第6回のミラコン全国大会を令和5年12月13日に東京芸術劇場シンフォニースペースを会場として開催することができました。今大会は、全国37校87作品から各ブロックを勝ち抜いた7作品が全国大会ファイナルステージへ進みました。新型コロナウイルス感染症が令和5年5月に2類から5類に移行されたことを受けて、会場での観覧者数の制限を大きく緩和した中で、熱いプレゼンテーション大会が繰り広げられました。

この大会創設の思いは、本誌「はげみ」令和4年4／5月号でも紹介されていますが、企画の発端は平成30年春の全国特別支援学校肢体不自由教育校長会（略称・全肢長会）役員会の場にさかのぼります。当時の全肢長会 田村康二朗会長（現・東京都立墨東特別支援学校校

長）の提案を受けて役員会一同が賛同し、言語・文化面において全国規模で切磋琢磨できる大会開催の実現に向けて一気に動きだしました。肢体不自由の特性を生かした持続可能な内容に練られた大会のコンセプトは今に引き継がれています。運営方式は第1回から今大会に至るまで、提言映像データをDVDに収めて郵送するエントリー方式で、全国大会の場は出場者をオンライン中継でつなぐスタイルです。作品を審査員が会場で視聴し、遠隔システムで全国大会出場者と審査員をつなぎ質疑応答ができるので、コロナ禍の第3回から第5回も中止することなく開催を継続することができました。第1回開催の時には想像もしていなかった感染症のパンデミックでしたが、こうした開催形式により途切れることなく着実に回数を重ねることができました。

ミラコン黎明期は出場校をオンラインでつなぐ環境整備にたくさんの課題があり、その一つ一つを解消するた



第2回～第5回のシンボルとなったタペストリー

めのさまざまな苦労がありました。しかし、新型コロナウイルス感染症により世の中の動きに制限がかかってたことで急速に学校のICT環境整備が加速し、今大会は出場校への機器レンタル支援をすることなく開催することができました。この点においては一つの節目を迎えた大会となつたと言えます。さらにもう一つの事柄により、今回の大会が特別な記念すべき大会となりました。社会福祉法人日本肢体不自由児協会には第1回大会より協賛をいただいており、令和4年からは年度初めの本誌4／5月号でプレゼンカップ大会特集号を刊行しています。今大会からはさらに主催者として加わったことで企画段

階から参画いただき、ファイナルステージに見合った会場（東京芸術劇場）や遠隔イベント運営企業の確保などで力強く支えていただいた大会となりました。このパートナーシップを大切にしながら、参加校や応募作品がますます増えて全国の肢体不自由特別支援学校高等部で学ぶ生徒の皆さんのが切磋琢磨する機会として大会が成長していくことを期待しています。

プレゼンカップ全国大会の目的の一つは「全国の肢体不自由特別支援学校に通う生徒の言語能力を向上させるとともに、一人一人が生涯にわたり学び続ける力を育成し、社会的自立に向けた健やかな成長に資すること」です。言語活動の充実は、グローバル化が進み正解が一つではない世界において、異なる文化や歴史を理解し他者とコミュニケーションを取りながら共存していく力の育成を図る上で重要な取り組みです。生徒の皆さんの瑞々しい感性で感じ取ったことを表現し、提言にして発信することは言語能力の向上につながっていきます。

学習活動として取り組んでいただき、ミラコン～未来を見通すコンテスト～プレゼンカップ全国大会ファイナルステージで全国の生徒の皆さんにお会いできることを楽しみにしています。